

志木ロータリークラブ

2025-26年度 国際ロータリー 会長 フランチェスコ・アレツツォ 「UNITE FOR GOOD」
 2025-26年度 第2570地区 ガバナー 相原 茂吉 「よいことのために手を取りあおう」
 2025-26年度 志木ロータリークラブ 会長 金剛 光裕 「前進」

第2467回 夜間移動例会

2026-5-21

志木RC 「夜間移動例会・新会員歓迎会」

於:ベルセゾン Asamaの間

- ◎司会 吉原 正 副会長
- ◎点鐘 金剛 光裕 会長
- ◎ソング それでこそロータリー
- ◎ソングリーダー 神山 威仁 副SAA
- ◎四つのテスト 神山 威仁 副SAA
- ◎ゲスト 山田 将司 様 (アルティジャーノ
チャオ東京銀座店 店長)
若林 佑奈 様
(アルティジャーノチャオ東京銀座店)

も一杯で長蛇の列。ここは果たして日本なのかと改めてビックリ致しました。

スタバに行ってみたのですが、店員さんからは英語で話しかけられました。初めての経験です。外で目にするメニューも英語表記が多く、値段も高くなりました。入ろうと思った鼈甲細工の店も前を外国人観光客の集団にふさがれ入れませんでした。

比較的白人種が多く、アジア人もいましたが、中国語韓国語は以前ほど聞かれなくなりました。老若男女、様々な方が大勢おみえでした。

最近ニュースで白人の若い観光客が伏見稲荷の竹林の竹に自分の名前を刻み込んでいる写真を見て、がっかりする気持ちになりました。そのような竹がいたるところにあります。鳥居にぶら下がったりダンスしてみたり、めっちゃめっちゃな様子は皆様もご存じかもしれません。また最近神社仏閣に対する銅板の盗難や放火等の事件が多く見られます。自分の宗教以外は認められない、他者を尊敬できないような人が日本にたくさん入ってきていることは間違いないみたいなので、気を付けなくてははいけません。

今回は小野小町で有名な随心院、楊貴妃観音で有名な御寺泉涌寺で勉強会でした。とても有意義な時間を過ごせました。特に泉涌寺の楊貴妃観音はとてもきれいな観音様です。久しぶりに東京国立博物館で特別展が来年あるみたいなので、京都に行く機会が無い方は是非ともお参りして頂きたいです。

「会長挨拶」

会長 金剛光裕



皆様こんにちは。会長の金剛です。

さて、本日はいままでとは打って変わって大分涼しくなりました。5月ですからこれくらいがちょうどいいですね。庭木も久しぶりの雨で喜んでいるようです。

つい先日、勉強会がありまして京都まで行ってまいりました。今回は祇園の中にあるホテルに泊まったのですが、今まで以上に街中の外国人の量がすごくなっていました。

体感、歩行者の80%が外国人です。バス停

さて本日は、イタリアクラシコに特化したアルティジャーノチャオ東京銀座店店長、またビンテージオメガに特化したホワイトキングス代表の山田将司様より紳士の装いを中心にお話しいただきます。私もいつもお会いして勉強させていただいております。どうかよろしくお願ひ致します。

「幹事報告」

幹事 塩野 章

1. 地区事務所より「国際ロータリー第 2570 地区学友会総会及び新米山記念奨学生歓迎会」の案内受信
2. ハイライトよねやま Vol.314 2026.5.13

『『ロータリーの友』記事紹介』

雑誌委員会 委員長 宮原 克平

『ロータリーの友』5月号記事紹介

今月は青少年奉仕月間です。

【横組】

P1 RI 会長メッセージ

青少年育成について語っています。

P7 青少年交換で行ったアルゼンチンのホストファミリーが日本大使になって来日したお話。大変珍しい話です。

P13 ウクライナへ支援の方針転換。

P22 「故坂口ガバナーをしのんで」相原現ガバナーの追悼文が出ています。

【縦組】

P2 忠犬ハチ公の飼い主のお話ですが、日本農業の幕開けの人でした。

P17 ロータリーバッジについて 若い会員さんはバッジの威力を再認識してください。

「卓話」

「クラシックスタイルを知る」

アルティジャーノ東京銀座店店長・
ホワイトキングス代表 山田将司様



なぜ今、『服装』なのか

コロナ禍以降、服装の多様化がさらに進みました。服装が自由になった反面、“何を着ればいいのか”“本来のルールとは何か”が分からず時代でもあります。効率化を優先するあまり、『他者目線』がなおざりになりがちな面もあります。リーダーの装いは会社員と異なり、会社や所属組織の看板そのものでもあります。『間違いない服装』を知っておくだけで、より豊かなライフスタイルを送れる…かも？



『クラシックな服装は相手への敬意』なぜ？

クラシックスタイル(スーツ/テーラードジャケットスタイル)の発祥はイギリスの上流階級英国の『ジェントルマン』を『紳士』と最初に訳したのは、福沢諭吉(『西洋事情(1866年)』明治以降、日本の文化人/洒落モノにとって、紳士スタイルは最も做らすべき存在とされた正しい『紳士スタイル(ジェントルマン)』の着こなしは、ただの『お金持ち』ではなく、『社会貢献を行う理想的なリーダー像』として受け入れられ、定着した。スーツ・ジャケットスタイルは、歴史レベルで私たちの潜在意識に刻まれた敬意の表し方『服装は“話を聞く準備”のサイン』『ジャケットは場を整える力を持つ』等と言われる所以→リーダーが正しい着こなしを知っておいて、損はなし！



守破離を知って、美しい大人のスタイルを。

Step1.
『サイジング』を知れば、それだけで『スタイルが良く』見える

【悪いサイジング例】
肩幅が狭い、袖口が短く、襟が浅く、ボタンが胸元に届かない、裾が短く、足元が隠れる、等

Step2.
『シルエットの違い』を知っておけば、あなた“人柄”が表せる！

【悪いシルエット例】
肩幅が狭い、袖口が短く、襟が浅く、ボタンが胸元に届かない、裾が短く、足元が隠れる、等

Step2.
色柄の『ルール』を知っておけば、あなたの“教養(TPO)”が認められる！

【悪い色柄例】
暗すぎる色、派手すぎる色、柄が合わない、等

基本を知らず我流でやってしまうと、せっかくのジャケットやスーツも台無し！

『型破り』と『型なし』は違いが大きい

『違い』が分かれば、結果的にあなたの持つ“センスそのもの”が認められます。

問題:最も『フォーマル寄り』のスーツスタイルはどれ？





「締め」

古田征也会員



志木ロータリークラブ

会長/金剛光裕 副会長/吉原 正 幹事/塩野 章

◇2467-4 会報委員会 委員長/古田征也 副委員長/白井義尊 委員/田中幸彦 榎本秀夫 鴨下秀幸 神山威仁